

# 水平社宣言の魂と現在の部落差別

大正11(1922)年3月3日、京都市内の岡崎公会堂で全国水平社創立大会が開催されました。大正12年には兵庫県でも水平社協議会が設立されました。丹波篠山市では大正11年に部落差別撤廃大会が開催されました。

それから100年が経過し多くの人が部落差別は不合理でいけないことと理解されるようになりましたが、今もなお部落差別はなくなっていない。

インターネットの発展に伴いインターネット上ではその匿名性を利用して誹謗中傷などの差別書き込みや人権侵害が頻繁にみられるようになり、その結果命を絶ってしまった人もいます。

講演会では、部落差別解消の運動に大きな役割を果たした水平社宣言についてのお話と、ネット社会で起こっている部落差別に関する問題について講話いただきます。

誰もが安心して暮らしていけるよう、ともに学びましょう。

人の世に熱あれ  
人間に光あれ



## 記

日時 令和6年**3月8日** (金) 19:00~20:30  
場所 丹波篠山市四季の森生涯学習センター東館1階 大会議室  
(丹波篠山市網掛429番地)  
演題 「水平社宣言の魂と現在の部落差別」  
講師 朝治 武(あさじ たけし)さん  
大阪人権博物館 館長、丹波篠山市出身

※手話通訳あります



【主催及びお問い合わせ先】  
丹波篠山市市民生活部人権推進課  
電話：079-552-6926  
FAX：079-554-2332  
E-mail：jinken\_div@city.sasayama.hyogo.jp

